

## 三層フローリング(低温床暖房対応)の施工方法

### 低温床暖房について

1. 温水マット式床暖房の場合、温水マットの上に必ず捨貼合板(12mm厚)を施工後フローリングの施工をしてください。施工はウレタン接着剤と釘を併用してください。
2. 電気パネル式床暖房の場合、パネルの上に直接施工ができます。小根太部分にウレタン接着剤と釘を併用して施工してください。パネル温度を40℃以下で設定してください。
3. 電気シート式床暖房の場合、303mmピッチにシートを並べて、シートとシートの間が30mm位合板がむき出しなるタイプの場合はシート上に直接施工できます。小根太(合板)部分にウレタン接着剤と釘を併用して施工してください。シート温度を40℃以下で設定してください。

### 施工前の注意

1. 保管する場所は湿気の多い場所を避け、極力直射日光が当たらないようにし、水平においてください。
2. 天然の無垢製品ですので多少色柄が異なります。必ず施工前に仮並べを行い、色柄あわせを行ってください。
3. 問題がある場合は施工せずに弊社に連絡してください。施工後のクレームは原則としてお受けできません。

### 施工上の注意

1. 接着剤は一液ウレタン樹脂系接着剤を使用してください。
2. スクリュー釘かステープル釘(38mm以上)を使用してください(約45度の角度で小根太上に確実に打ってください)。
3. スペース(0.5mm厚程度)で必ず隙間を設け施工を行ってください。でも塗布してください。フローリングのサネ部分への塗布はしないでください。
4. 部屋の端部においてはフローリングの端面の突合わせ部から5mmほど間隔を空けて施工してください。

### 施工後の注意

1. 表面保護のため、必ず養生シートを全面に敷いて砂などが入らないように養生をしてください。ただし床材に直接養生テープを使用することは避けてください。塗装剥離を起こす可能性があります。
2. 養生シート敷いた後で作業を行う場合は、床材表面に傷をつけないようにフロア養生板でさらにカバーされることをお勧めいたします。
3. ストープ・電気カーペット等をご使用の場合は狂いが生じる可能性がありますのでご注意ください。